

羽溪丁跡

れうだい

佛教學者、文學博士。明治十六年八月十七日福井縣

生れ、昭和十九年八月十二日歿（一九三一—一九七四）。號善瀧。明治四十

一年京都帝國大學文科大學哲學系卒業。大正九年歐米、インドの遊學。

歸朝後龍谷大學教授（つづく學長）、京都帝大教授歴任。

著書「佛教の中心觀念」（英版・昭和二年五月十五日大雄閣「大雄叢書」）、「水博士遺稿記念文集」（共編、昭和六年四月二十日由波書店）、「隨筆」（合著、大庭羅綱、昭和二十四年十一月十五日京都・北齋書房）等。

